

"縁側"に行きたくなる  
インフォメーションペーパー

# ENGAWA NEWS

ENGAWA NEWS 2010年6月号  
発行：NPO法人まちの縁側育くみ隊  
〒461-0002 名古屋市東区代官町29-18  
柴田ビル1階 まちの縁側MOMO内  
TEL&FAX：052-936-1717  
E-mail：info@engawa.ne.jp



(写真3)

理事のリレートーク  
Director's relay talk

## 最近のいいこと。

渡邊 丈紀 | WATANABE TAKENORI

ー「ほー、ほけきょ」ウグイスの鳴き声を聞きながら新聞を手にとって朝一番の煙草を吸う。「おはようございます」近所のオバちゃん挨拶を交わして家に戻る。国道沿いのアパートから地元の静かな田舎へ引っ越したばかりのある日のこと。まさか毎朝ウグイスの鳴き声が聞けるとは思ってもみなかった。大家さん曰く、今年はずいぶん遅くまで鳴いているそうだ。(写真1)



(写真1)

一名古屋鉄道玉ノ井線の「終着駅」。発車音が止んでホームに駆け込むと、若い車掌さんが扉を開けて待っててくれた。駅前にはタバコ屋と郵便局があって、赤い円柱形のポストを過ぎると、右手に南京下見のきれいなノコギリ屋根工場、左手に銭湯が見える。その

うちまちの名前の由来になっている賀茂神社に出て、用水浴いを歩いて解体中のノコギリ屋根現場を右折すると間もなく我が家である。(写真2)

一息子は「ガチャン、ガチャン」と機屋の音を聞きながら毎日保育園へ通っている。こんな音が聞けるのも珍しくなりましたが、でもまさかこんなボロい工場の中でシャネルやヴィトン、銀座でウン十万で売られている紳士服の生地が作られているなんて思いもしなかった。(写真3)

一銭湯では番台のオヤジから定番の「舟木一夫とつボイノリオとヤリコー」の話が聞かされる。つボイノリオはワシのまたいとこじや、と聞いてもないのに衝立の向うからバアちゃんが教えてくれた。築83年の脱衣所には立派な梁と木製ロッカー、伊勢湾台風で飛ばされ、その後増築された浴室にはモザイクタイルと円形の浴槽。置いてあったのは牛乳じゃなくてラムネだった。(写真4)



(写真4)



(写真2)

### ■今月の理事

渡邊 丈紀 (ワタナベ タケノリ)

まちの縁側育くみ隊の理事であり、志民連いちのみや理事も務める。まちの中でともに活動するまち育て人(新米パパ)。

まちの会所  
**MACHI no KAISHO**



**まちの会所**  
 愛知県名古屋市中区錦2-6-13  
 長者町廻びすビルPart3・2階  
**アクセス**  
 名古屋地下鉄桜通線丸の内駅下車5番出口  
 より徒歩3分  
**問い合わせ先**  
 担当：名畑  
 TEL&FAX：052-201-9878  
 E-Mail：info@engawa.ne.jp  
 錦二丁目まちづくりHP：  
<http://www.kin2.bpl.jp/index.html>

**■アートの子カラ**

今年「あいちトリエンナーレ2010」が開催されます。錦二丁目まちの会所のある長者町地区はメイン会場の一つとなっており、アーティストと地域の人をつなぐことは会所の重要な役割です。

タイのナウィンさんは、地域の価値を表現し、訪れる人と地域の出会いを創出することをコンセプトに活動しており、国内外で活躍しているアーティストです。今回来日前の急な要望を受け、3日で14人のまちの人、お一人お一人にヒヤリングをする、というなかなか難解なパズルを瞬発力でもって組まなくてはいけない骨の折れるコーディネートをしました。彼からは予想をはるかにこえた感動をすでに沢山もらいました。

まず、「まちづくり」では出会えなかったまちの人たちに声をかけることができました。そして、相手がアーティストであり、さらに外国人だからでしょうか、「その質問に何の意味があるんだ」などと相手の意図を訝しがることなく、素直にまちへの想いを話してくれるのです。

私たちのような他所から来たもの

は、信頼されるまでには時間がかかります。アートという語りかけでもって、人の心の奥にずっと手が届く感覚が確かにありました。「素人お断り」の看板のかかる問屋街において、意外なくらいおもてなしをもって外国の方を向かえ入れるまちの方々のことも大変頼もしく思いました。

そして、なんといっても一人一人のすばらしいまちの記憶・希望から触発されてのナウィンさんの構想スケッチがすばらしいのです。先日スケッチが届いた時、まちの本質を浮上させ生け捕りにするんだ、という貪欲さを感じました。これが開催当日には10メートル程の屋外大壁画になるのです。

「都市の祝祭」と銘打ったあいちトリエンナーレのうごきから、「都市で行う意味」「まちにおけるアートのチカラ」を大感激でもって実感することができた出来事でした。ここで彼の構想スケッチをお見せできないのが残念ですが、本番のお楽しみとし、是非みなさん8月21日から10月31日まで行われるあいちトリエンナーレにおこし下さい。

OPEN: 月・水・金13:00~17:00  
 記入無  
 錦二丁目関連  
 まちの縁側育くみ隊  
 延藤安弘個人

**6月**

月	火	水	木	金	土	日
	[18:00]まち学習 デザイン部会 1	(E)淑徳大学講義 &ゼミ (E)[18:00]岡崎JC 打合せ 2	中部国際AP →那覇AP (E)[19:00]糸満市 市民大学Lec 3	(E)糸満市生涯学 習課 絵本幻燈会 4	(N)[9:30]糸満市 ファシリテーター 養成講座 5	(N)[9:30]糸満市 ファシリテーター 養成講座 6
那覇AP →名古屋AP 7	(E)淑徳大学講義 &ゼミ 8	[15:00]まちづく り意見交換会 [17:30]まちづく り意見交換会 9	[18:00]都心居住 部会 10	(E)[13:00]高知工 科大学Lec 11	(N)[13:30] NPO総会 (N)[17:00]ゴジカ ラ村WS+コモン ミール 12	(E)[11:00]名古屋 開府500年のまち の姿懇談会 13
(E)[17:00]ASU延 藤・小杉研ゼミ @まちの会所 14	(E)淑徳大学講義 &ゼミ 15		(E)[14:00]岡崎り ぶら運営委員会 17		19	20
[18:00]マスター プラン企画会議 21	(E)淑徳大学講義 &ゼミ 22	(N)[18:30]豊中市 まちづくり幻燈会 23	(E)[14:00]東京/ 地球環境世界児 童画コンテスト 審査会 24	(E)名古屋→熊本 →水俣 25	(E)[10:00]水俣エ コハウス落成式 26	(E)[10:00]水俣エ コハウス幻燈会 27
(E)京都/立命館大 学学位論文審査会 28	(E)淑徳大学講義 &ゼミ 29	(E)[17:45]CIRAC フォーラム幻燈会 30				

## 『ムゲンの樹、水のない海』 朗読CD完成！

2月末から作ってきた私の創作ファンタジー『ムゲンの樹、水のない海』朗読CDがついに完成した。物語は風穴一座や尾張ひとまちネットの紙芝居で6編ほど書いてはいるが、朗読CDにしたのはこの作品が初めてである。

ある南の島に〈ムゲンの樹〉と呼ばれる一本の大樹があった。そのムゲンの樹は島に繁っている全ての植物の生命の源で、その樹が枯れると島の植物が全て枯れ、死の島になってしまうと言い伝えられていた。のんびりとした時間が流れていたその島に、ある日都会から大勢の顔色の青白い人たちがテーマパークを造る話をしにやってくる。その都会から来た人たちの話を聞いた島の人たちは、豊かな生活に憧れて島長が止めるのをきかずにテーマパークを建設することを決めてしまった。テーマパークの建設が始まると、それまでのんびりと暮らしていた島の人たちの生活ぶりは一変する。と、それと同時にいままで一度も起きたことがない異変が島に起きつつあった。ムゲンの樹が枯れてきたのだ。ムゲンの樹と話をする少女、島を襲う大地震と火災。崩れ落ちる建設中のテーマパーク…。島の人たちはこの絶望から立ち上がることが出来るのか…？ ムゲンの樹が枯れてしまった島の運命は如何に？ 混迷と閉塞感に満ちた時代に贈る現代の寓話である。



# ムゲンの樹 水のない海

作：大久保康雄  
協力：宇宙病院

朗読/イラスト：有山美波  
イメージソング：ふるもとゆうこさん  
BGM/効果音/編集：やまだたかし

朗読とCDジャケットのイラスト・デザインを、くれよんBOX職員の有山美波さんが担当。イメージソングをシンガーソングライターのふるもとゆうこさんが、BGM・効果音・編集をふるもとさんの音楽仲間のやまだたかしさんが担当してくれています。

定価500円(税込み)で販売中です。ご希望の方は

ookubo@engawa.ne.jp（担当：大久保）までご連絡下さい。



大久保康雄

(オオクボヤスオ)

まちの縁側育くみ隊の理事であり、紙芝居集団・風穴一座座長を務めるなど、多種多様な顔をもつチェアウォーカー

## 私の病気体験

今月のゲストは、まちの縁側MOMOへよく遊びに来てくれるめいな(仮名)さん。めいなさんは統合失調症という精神疾患を抱えながらも、一般企業で働いている青年である。統合失調症には幻覚や幻聴などが見えたり、聞こえたりするタイプの症例と、それがない症例があるが、めいなさんの場合は後者の方である。お話のタイトルは『私の病気体験』と、直球ど真ん中でご自分にとって重要だと思われるキーワードを挙げられてお話しされた。

1977年に名古屋で生まれためいなさんは、小学校三年生の頃から〈いじめられっ子〉だったという。そのはじまりは3年生の時に担任教師から受けた。ある日、クラスメートのランドセルが教室から消えて、大騒ぎになったことがあった。担任教師はランドセルを隠した犯人として名指しで追求し、厳しく責め立てた。めいなさんには預かり知らないことである。激しく罵られ、スリッパで頭を叩かれながらも、めいなさんは「絶対に潔白を証明してみせる」と思いつつも、スリッパで叩かれた拍子にその痛さと、理不尽な目にあわなければならない悔しさから泣いてしまった。

友人のひとりがめいなさんがそのクラスメートのランドセルを隠せる筈がないことを証言してくれ

たのだが、「そんなことはわかつとるわ！俺はあいつが気に入らないから虐めてやってるんだ！

おまえは引っこんどれ！」と一喝されて黙らされてしまった。隣のクラスの先生の計らいで、めいなさんはランドセルが消えたと思われていたクラスメートと彼の自宅まで探しに行くことになった。結果的には〈消えた〉と思われていたランドセルは、そのクラスメートの自宅にあり、それを担任のところへ報告に行ったところ、担任から「誰が学校を出て良いと許可を出した！俺は出した憶えはないぞ！」と怒鳴られ、拳骨で殴られたそうだ。

この頃からめいなさんは離人症(薄い皮をまとっているかのようなボーっとした感覚に包まれ、自分や他人の声が遠くから聞こえたり、痛みを感じられなくなる精神疾患のひとつ)を発症している。

そんなめいなさんに転機が訪れた。中国語留学に行っためいなさんは、同じ留学生寮に住んでいたカナダ人のキリスト教宣教師ゴードン・ブラック師と出会う。キリスト教の教えに触れためいなさんは、苦しみがすべてなくなったわけではないが、自分の苦しみを理解してくれ、受け入れてくれる存在に幾分救われたのだろう。

大学卒業後大学院に進学しためいなさんは、〈言葉によって傷つけられた僕だけれど、言葉によって他人を活かしたい〉と思い、日本語教師の資格を取って日本語教師として教壇に立った。しかし、あまりにも張り切りすぎたせいだろう。友人との電話中に過呼吸により倒れてしまった。精神疾患のことが学校側に知られためいなさ

んは、突然スリランカ校出向の辞令を受けたという。主治医と相談し、その辞令を断ると今度はその日本語学校自体を解雇されてしまった。

現在、12年連続で3万人を越える自殺者がいて、自殺に至らなくても10人に1人は精神的に何らかのトラブルを抱えていると云われる日本社会の現状にあっても、精神疾患をオープンにしても、一般企業に勤めることは限りなく難しい。まだまだ偏見が根強くあるのだろう。

冷静に物事を分析する目を持っているめいなさんは、最後に何かを克服しようとする時に必ずそこには大きな苦しみが伴うものだけれど、大きな支えがあれば乗り越えられる。自分にとってはそれがキリストであり、同じ教会に通うクリスチャンからの慰めの言葉であり、牧師さんの祈り等々であるが、どのような形でもよいのでご自身に応じた支えが見つかるとういんですね…と結ばれた。

社会を変えてゆくには、自分が動かなければなかなか変わらない。けれども無理はする必要もないのだ。自分の得意分野、自分が出来ることからやってゆけばよいのだ。精神障がい者への偏見はまだ社会に根強いけれど、自分の病を隠さずに生きていける日もきっと来るだろう。その日が来ることを心から祈っている。

### ジネンカフェvol.039

日時：2010年5月8日(土)  
15:00~17:00

テーマ：私の病気体験

ゲスト：めいなさん

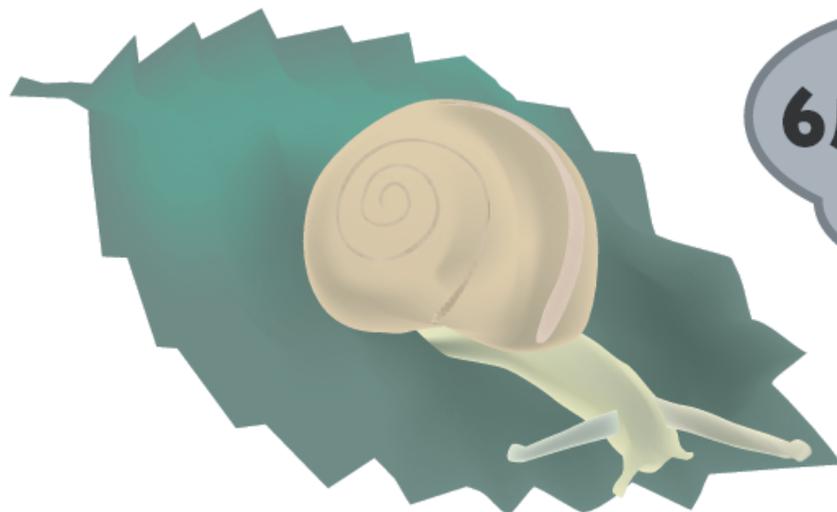
(まちの縁側MOMO利用者)

参加費：300円(カフェ代別途)

場所：くれよんBOX

主催・共催：NPO法人まちの縁側育くみ隊  
かたひらかたろう  
くれよんBOX

# ジネンカフェ vol.040



6月5日(土)

14:00 ~ 16:00

## 「観光」と「福祉」が育くむまちづくり

福祉のボランティアから、観光協会の職員に転身(?)して20ヶ月あまり。周囲の驚きは今もあります。最近、観光協会の仕事は私の天職と思う一瞬があります。観光の仕事が楽しいから?奥が深いから?それだけではありません。「観光」も「福祉」も根っこは同じ、人々の暮らしにつながっているということに気付いたからです。

ゲスト

松見直美

NPO法人

半田市観光協会

番頭

半田生まれ。子育て時代にボランティア活動に出会い、託児・おきちゃ図書館・人にやさしいまちづくりなどの活動をして16年になります。5年前からは、ボランティア・市民活動のコーディネーターとしても活動しています。平成20年11月より、縁あって半田市観光協会の事務局職員として働いています。

参加費：300円 カフェ代別途

場所：くれよんBOX

地下鉄御器所駅8番出口  
(エレベーター)より徒歩5分。

〒466 0012

名古屋市昭和区小桜町3-11羽ね屋敷1階

Tel 052-733-5955

<http://www.crayon-box.jp/map.htm>

昭和区役所  
8番出口

御器所駅

～お問い合わせ・申し込み先～

NPO法人 まちの縁側育くみ隊

名古屋市東区代官町29 18

柴田ビル1階 まちの縁側MOMO内

Tel/Fax 052 936 1717

E-mail [ookubo@engawa.ne.jp](mailto:ookubo@engawa.ne.jp)

主催・共催 NPO法人まちの縁側育くみ隊、かたひらかたろう、くれよんBOX

まちの縁側MOMOの「おいしい、たのしい、あったかい」ダンランの数々。  
ぜひ、ご参加ください。

**山田郁子さんの伴奏のもと、  
さあ歌いましょう！**



童謡からシャンソンまでおなかの  
底から声を出して歌いましょう  
日 時：6月8日(火)  
10:30～11:30  
参加費：500円(お茶代込)

**手作り楽しもう会**



簡単現代風リフォームPART2  
Tシャツをお洒落に着こなそう！  
日 時：6月11日(金)、18日(金)、  
25日(金)10:00～12:00  
参加費：700円(お茶代込)  
持ち物：お気に入りのTシャツ

**ダンボール工作**



6月はフェルトダーツをつくろう！  
日 時：6月17日(木)  
15:30～17:30  
講 師：図画工作むらた  
参加費：500円+材料費500円

**ごま食堂の月イチ食堂**

第2土曜日の夜は・・・



「旬の野菜・豆・雑穀を使った  
ビストロ料理」  
日 時：6月12日(土)  
18:00～22:00  
料 金：1,500円(別途ドリンク代)

**食楽だんらんもも屋**

第3土曜日の夜は・・・



日 時：6月19日(土)  
19:00～22:00  
参加費：1品(お酒or食べ物)持寄り  
※飛入り参加は1,000円  
※お酒は有料で用意して  
います

**お食事とお菓子MIL**

第4土曜日のランチは・・・



「野菜を中心とした  
月毎の薬膳ランチ」  
日 時：6月26日(土)  
11:00～16:00  
料 金：800円  
1日20食限定

**つどいの広場♪ハーモニー♪**

平成22年度なごやつどいの広場助成事業



0歳～3歳の子どもと親で参加  
日 時：月・水・木 10:30～12:30  
※祝日はお休み  
※詳しくはまちの縁側MO  
MO(TEL052-936-1717)  
参加費：300円/1回(保険料含む)

**Happy笑いのヨガクラブ**



思いっきり笑うことでリフレッシュ  
日 時：6月23日(水)  
13:30～14:30  
講 師：坂本智琴さん  
参加費：1,200円(お茶代込)  
※動きやすい服装

**パソコンなんでもコーナー**



パソコン・インターネットに関する  
簡単な質問・相談コーナー!!  
日 時：毎週水曜日・金曜日  
14:00～17:00  
講 師：堀靖郎さん  
料 金：500円



### 絵手紙展

～涼を呼ぶうちわとはがきの絵手紙メッセージ～展を開催します。  
 作家：石田 季実枝さん  
 期間：6月1日(火)～18日(金)

### 絵手紙ワークショップ

はがきかうちわに、メッセージを書いて、絵手紙をつくりましょう。随時ご参加ください。

講師：石田 季実枝さん

日時：6月10日(木) 13:30～16:30  
 6月18日(金) 13:30～16:30

参加費：はがき用1,000円 (材料費含む)  
 うちわ用1,300円 (材料費含む)

### 絵画教室 “水彩のすずめ”

「さあ描いてみよう 果実、前の公園で拾った葉っぱを」

講師：たきのたかきさん

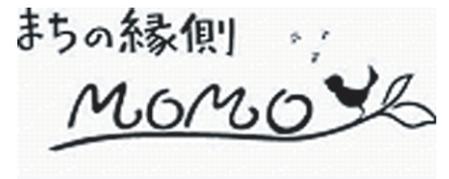
日時：6月26日(土) 16:00～17:30

参加費：1,500円

持ち物：パレット、水入れ、フェイスタオル、ティッシュペーパー

先生が用意して下さるもの：

ケント紙、絵の具、筆



### まちの縁側MOMO

愛知県名古屋市東区代官町29-18  
 柴田ビル1階

### アクセス

名古屋地下鉄桜通線車道駅下車①番出口より徒歩10分  
 名古屋地下鉄東山線新栄町駅下車②番出口より徒歩10分

### 問い合わせ先

担当：延藤節子  
 TEL&FAX：052-936-1717  
 E-Mail：momo@engawa.ne.jp

## 6月

OPEN: 火～金 13:00～17:00

OPEN: 土・日 イベント開催日

月	火	水	木	金	土	日
		[10:30] つどいの広場♪ [14:00] パソコンコーナー	[10:30] つどいの広場♪	[14:00] パソコンコーナー		
	1	2	3	4	5	6
[10:30] つどいの広場♪	[10:30] 山田郁子さん伴奏のもとにさあ歌いましょう!	[10:30] つどいの広場♪ [14:00] パソコンコーナー	[10:30] つどいの広場♪ [13:30] 絵手紙WS	[10:00] 手作り楽しもう会 [14:00] パソコンコーナー	[18:00] ごま食堂	
7	8	9	10	11	12	13
[10:30] つどいの広場♪		[10:30] つどいの広場♪ [14:00] パソコンコーナー	[10:30] つどいの広場♪ [15:30] ダンボール工作	[10:00] 手作り楽しもう会 [13:30] 絵手紙WS [14:00] PCコーナー	[19:00] もも屋	
14	15	16	17	18	19	20
[10:30] つどいの広場♪		[10:30] つどいの広場♪ [13:00] 笑いのヨガ [14:00] PCコーナー	[10:30] つどいの広場♪	[10:00] 手作り楽しもう会 [14:00] パソコンコーナー	[11:00] MIL・Cafe [16:00] 絵画教室	
21	22	23	24	25	26	27
[10:30] つどいの広場♪		[10:30] つどいの広場♪ [14:00] パソコンコーナー	<b>絵手紙展</b> ～涼を呼ぶうちわとはがきの 絵手紙メッセージ～ 6月1日(火)～6月18日(金)			
28	29	30				

"縁側"に行きたくなる  
インフォメーションペーパー

# ENGAWA NEWS

ENGAWA NEWS 2010年6月号  
発行：NPO法人まちの縁側育くみ隊  
〒461-0002 名古屋市東区代官町29-18  
柴田ビル1階 まちの縁側MOMO内  
TEL&FAX：052-936-1717  
E-mail：info@engawa.ne.jp

まちの縁側MOMOの日常  
Daily life of MOMO 

社会の荷がおりる生活ピースの1  
つとしての場所も。

### 3年目のMOMOとどんぐり広場

MOMOは、平成20年5月18日にリニューアルオープンして、今年度で3年目に入りました。昨年5月に開催した「MOMOまつり」も昨日のここのようです。そして、MOMOの事業に欠かせな

### ヘナで足浴を体験しました

4月に、「ヘナのお話とプチマッサージー髪を染めるだけじゃない！！知らなかったヘナの天然効果」を開催しました。講師と打ち合わせをした際に、スタッフ3人がヘナの足浴を体験しました。始めは、足が染まっちゃうじゃないか（?!）と心配しましたが、それどころか、ヘナにはデトックス（解毒）効果があるらしいです。足浴をすることで、足の裏から毒素を排出します。40度くらいのお湯に足首までつかること10分。再度お湯を足し10分。おしゃべりしながら心も体もリラックスしたスタッフは足浴が気に入っ



てしまいました。  
そういえば、平成16年に起こった新潟県中越地震の震災復興支援で、足浴（足湯）とおしゃべりが、被災者の心を解きほぐす効果があったと聞いています。  
「縁側で足浴を！」で、コミュニケーションとリラックス効果があるかも。

いのがどんぐり広場。道を挟んですぐ目の前にあり、朝は子どもたちの分団の集合場所であり、MOMOにとっても、四季折々の事業で重要な役割を果たしています。春には「MOMOまつり」や「フリーマーケット」の舞台に、夏には「つどいの広場♪ハーモニー

♪」の水遊び場に、秋には「歩こう文化のみち」でモンゴルのゲルが建ち、冬には薪ストーブで焼き芋大会が行われました。どんぐり広場なしにはMOMOの事業は語れません。



春・MOMOまつり

秋・イチヨウの絨毯

まちの縁側MOMOにかかせない  
どんぐり広場の春・夏・秋・冬。

夏・ハーモニー♪水遊び

冬・薪ストーブで焼き芋

